

指定管理者による公の施設の管理状況評価（令和2年度分）

施設	名称	栃木市栃木勤労青少年ホーム
	所在地	栃木市日ノ出町14番36号
	施設内容	青少年ホーム
指定管理者	名称	環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体
	所在地	宇都宮市岩曾町1333番地
	主な業務内容	総合ビルメンテナンス

(1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み

評価要素	①	施設の設置目的や特性に基づいた施設運営の基本方針が明文化され、職員が適切に理解しているか
	②	施設予約や利用方法等について、市民の誰もが利用しやすい利便性と平等性確保の配慮がなされているか
	③	アンケート調査等により、利用者等の意見を把握し、運営に反映させる取組みを行っているか
	④	利用者等からの苦情や意見などに対し、適切な取組みを行っているか

管理状況評価指標	指標名		計画値	実績値
	アンケート数		360件(3回)	291件(3回)
	利用者意見反映数		3件	4件
	利用案内掲示数		3ヶ所	3か所
	利用者満足率		80.0%	94.5%
	新規講座の開設		1講座	2講座

評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	25	II	0.8	20	II	0.8	20

指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> 施設の運営にあたっては、運営の基本方針に基づき全ての業務を遂行しています。 勤労青少年ホームを利用する条件に該当する勤労青少年が、平等に利用できるように配慮し運営しています。 館内にアンケート・意見箱を設置すると共に、講座終了時には利用者へのアンケートを実施し、運営や業務改善に活かしています。
	<p>【運営】</p> <p>1. 新規講座等を開催してほしいとの要望があり、令和2年度下記講座を開催しました。</p> <p>①選べる習字講座</p> <p>②フラワーアレンジメント講座</p> <p>【業務改善】</p> <p>1. 備品や設備などに対する意見要望への対応</p> <p>①駐車場を照らすライトが点かなくなって暗いとの意見があり、勤労青少年ホームの屋上にLEDのスポットライトを設置しました。</p> <p>②新型コロナウイルス感染防止のため、窓を開けて換気するのは良いが、虫が入ってきてしまうので網戸を設置してほしいとの意見があり新規で設置しました。</p> <p>③市民の方から、テニスコート内の樹木の枝が邪魔で切してほしいとの要望があり、所管課と協議の上樹木を伐採しました</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者からの苦情 <ul style="list-style-type: none"> 令和2年度は利用者等からの苦情は0件でした。

施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> 利用者満足度に関しては、計画値の80%を大きく上回る94.5%であり、利用者が満足できるサービスを提供できている。 アンケート実施数は計画値に届かなかったが、新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館や利用制限があったためやむを得ない。 利用者や市民から出た要望に関しては、管理課と協議をし対応できている。 利用者アンケートに関しては、項目を細かく設け利用者の満足度や施設、講座に関して詳しく要望を調査している。また、その結果をまとめることで利用者の意見を整理し、改善していくことで満足度の向上を図った。
-----------	--

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み							
評価要素	①	施設の設置目的に基づいた事業計画通りに管理運営をしているか					
	②	広報活動等（広報紙、ケーブルTV、ホームページ、SNS等）による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	③	開館時間の延長及び新規事業等による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	④	地域住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	登録利用者数		17,000人		11,701人		
	広報誌発行部数		3,000部		3,300部		
	婚活事業数		3回		0回		
	イベント実施数		2回		1回		
	栃木市広報への掲載		6回		7回		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	II	0.8	16	III	0.6	12
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者数は計画に対し5,299人減少しました。要因としては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館したことが一番の要因と思われます。 ・栃木勤労青少年ホーム独自の情報誌を5回発行し、利用者数を増やす努力をしました。また、利用する条件に該当する勤労青少年が平等に利用できるように配慮し運営しています。 ・登録利用者数を増やす為に、栃木勤労青少年ホームの案内用パンフレットを作成し32か所(550部)に配布および設置をしてもらう対応をしました。 ・婚活イベント事業の実施。男女が知り合うきっかけ作りの場を3回企画立案し、参加者を募りましたが、男性しか応募がなくやむなく中止にしました。 ・自主事業イベントとして、第5回目として栃木・大平青少年ホームと勤労者体育センター利用者でドッジボール大会を開催(参加者人数34人)し交流を図りました。また、11月21日に栃木&大平勤労青少年ホーム合同で利用者発表会と、12月12日にウイングとちぎクリスマス会を設定しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため今回は中止としました。 ・就労支援相談業務(ヒミツキチ)を第1・第3月曜日と第1・第3土曜日に、若者の自立に向けて就労相談を実施し、令和2年度は1人を就労に結びつけました。 ・ホームページをリニューアルし、閲覧者が見易いようにしました。 						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者数は計画値に届いていないが、新型コロナウイルス感染症の影響による休館や利用制限があったためやむを得ない。 ・広報誌の発行や、広報とちぎへの掲載等は概ね計画値どおり実施できている。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの実施は、体育センター、栃木勤労青少年ホーム、大平勤労青少年ホームの共同で行ったスポーツ大会のみとなった。 ・就労支援相談業務を行っており、令和2年度は1人を就職に結びつける等、地域社会へ貢献している。 						

(3) 施設経費の削減の取組み							
評価要素	①	指定管理料、利用料金等の収支手続について、適切で透明性の高い管理をしているか					
	②	サービスの質を確保した経費削減の取組みを行っているか					
	③	清掃、警備、保守点検など、業務の一部委託等をする場合、複数業者からの見積合わせなど、経費削減等に考慮して適切に行っているか					
	④	施設、備品等の管理について、適切に維持管理し、省エネ、省資源、環境配慮物品の購入など環境への配慮を適切に行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値	実績値			
	経費削減率		3%	3%			
	見積もり合せの実施回数		2件	4件			
	施設修繕数		2件	2件			
	備品等更新数		1件	3件			
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	15	I	1.0	15	II	0.8	12
指定管理者コメント	<p>・指定管理料については、不明な点は所管課に相談するなどして適正な収支手続を実施しています。</p> <p>・見積もり合せ等により経費の節減を実施し、弊社の総合ビルメンテナンス業のノウハウを生かして適切に対応しています。見積もり合せ4件(スポットライト新規設置・網戸新規設置・2階体育室の窓枠コーキング工事・植栽伐採工事)</p> <p>・令和2年度施設備品の更新については、虫の侵入防止のため網戸と、勤労青少年ホームの駐車場を照らすスポットライトを新規設置しました。また、掃除機が壊れたため新規購入しました。</p> <p>・節電、節水については、ポスターを掲示し利用者の皆様にご協力は頂きますが、夏場のエアコンについては外気温度と室内温度をチェックしながら設定温度をこまめに調整し、熱中症予防に努めておりますのでサービス低下にはつながっておりません。</p> <p>・省エネ、省資源に積極的に取り組み、資源ごみの分別はもちろんのこと、コピー用紙は再生紙のみを使用して環境への配慮しております。</p>						
施設所管課コメント	<p>・施設の修繕や備品の更新を行う際には、基本的に見積合わせを実施している。</p> <p>・サービスの低下につながらないよう、工夫しながら経費の削減を実施している。</p> <p>・施設や市で作成したポスター等を活用し、利用者に経費削減や、熱中症予防を呼び掛けている。</p>						

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み							
評価要素	①	施設の適正管理に必要な職員の配置及び管理運営体制が確保されているか					
	②	職員の望ましい勤務形態及び育成指導、研修等が十分に確保されているか					
	③	職員の福利厚生は充実しているか					
	④	各種税金や社会保険料等は適切に納められているか					
	⑤	団体の財政状況等は健全であるか <別紙参照>					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	適正人員の配置		職員3名・臨時1名		職員3名・臨時1名		
	職員の資質向上		12回		研修会開催数 12回		
	研修会参加者数		36人		1回につき3人*12回) 36人		
	勤務時間数(1人当り)		40時間/週		40時間/週		
	経常収支比率		100%		110.7%		
評価	配点	第1次評価(指定管理者評価)			第2次評価(施設所管課評価)		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅱ	0.8	16
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営に必要な人員配置と、もしもの時の職員欠員時の緊急応援体制を構築し運営しております。 ・職員の資質向上を図るために、月1回の会社の責任者会議での実務研修(利用者への挨拶、言葉使いの確認等)を職員全員に徹底させるOJTを月1回実施しています。 ・健康保険料、厚生年金保険料の滞納は無く、各種税金も適切に納付しています。 ・環境整備(株)の、令和2年度の経常収支比率は110.7%と良好であり、会社の財政状況は健全です。 						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木勤労青少年ホームの職員は勤労者体育センターと兼任になっているが、経験を活かし利用者の不便が無いよう努めている。 ・健康保険料、厚生年金保険料の滞納は無く、各種税金も適切に納付している。 ・運営団体の財政状況は良好であり、施設の管理運営には問題無いといえる。 						

(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み							
評価要素	①	日常の安全点検及び法定点検等の安全対策を行っているか					
	②	緊急時の危機管理体制等が確立されているか					
	③	避難訓練や防災訓練を適切に行っているか					
	④	具体的な個人情報保護対策を行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	日常点検の実施(日常点検表)		毎日実施		毎日実施		
	事故発生数		0件		0件		
	消防訓練実施回数		年2回実施		避難、総合訓練年2回実施		
	個人情報の適正管理		年2回実施		個人情報保護勉強会年2回実施		
評価	配点	第1次評価(指定管理者評価)			第2次評価(施設所管課評価)		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	I	1.0	20	II	0.8	16
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の安全点検や定期点検を実施し、不具合があったらすぐに館長に報告するなど、リスクシナリオマニュアルも随時更新し職員全員に周知徹底しています。そして所管課へ報連相を徹底するなどしてその後どうしていくかの指示を仰ぎました。 ・緊急連絡網に変更があった場合すぐに職員全員へ周知し、危機管理体制を整えました。 ・消防訓練は、栃木消防署へ訓練実施の届出を提出した後、はばたき教室の先生および生徒と共に避難訓練を2回実施しました。 ・個人情報の保護の方針、マニュアルも勉強会を通じ職員全員に徹底させ個人情報漏洩を防ぎました。また、青少年ホーム利用許可証交付申請書や講座申込書等の書類は、鍵のかかるロッカーで適切に保管しています。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、館内のこまめな消毒と来館者の体温測定や手指の消毒のお願いを徹底し感染防止を図りました。 						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・日常点検シートを作成し、それに基づき毎日点検を行うことで、事故発生数0件を達成した。 ・危機管理マニュアルや緊急時の連絡網関係機関連絡先一覧を作成し、緊急時に対応できる体制が整っている。 ・根拠資料では管理課の職員の情報がアップデートできていないところもあり、毎年の見直しが求められる。 ・消防訓練は計画通り年2回実施し、職員の訓練時の対応も消防から評価されており、緊急時に対応できるよう努めている。 ・個人情報はマニュアルに基づいた管理を行い、また個人情報保護に関する勉強会を年2回開催することで職員に徹底させ、個人情報漏洩は0件を達成している。 						

評価結果	配点	第1次評価点 (指定管理者評価)	第2次評価点 (施設所管課評価)	第3次評価点 (選定委員会評価)
(1) 平等利用の確保と サービス向上の取組み	25	20	20	
(2) 施設の効用を最大限に 発揮する取組み	20	16	12	
(3) 施設経費の削減の取組み	15	15	12	
(4) 施設の管理を安定して 行うための取組み	20	16	16	
(5) 施設の安全対策、 危機管理体制の取組み	20	20	16	
評価点合計	100	87	76	
総合評価		A	B	

第3次評価 (選定委員会評価)	
選定委員会コメント	

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み (共同事業体用)

◀ 別紙 ▶

⑤ 団体の財政状況等は健全であるか

共同事業体構成団体名称	環境整備株式会社
-------------	----------

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	令和3年2月期	令和2年2月期	平成31年2月期
資産総額	7,213,902,645	6,602,533,693	5,920,124,200
売上高	10,234,227,142	9,965,783,333	9,832,513,148
経常利益	993,355,399	887,981,389	838,729,128
当期利益	954,005,837	574,150,038	546,917,583
経常収支比率	110.7%	109.8%	109.3%

決算年次	令和3年2月期	令和2年2月期	平成31年2月期
経常費用	9,258,320,691	9,102,713,142	9,008,756,582
経常収益	10,251,676,090	9,990,694,531	9,847,485,710
経常収支比率	110.7%	109.8%	109.3%

○経常収益(営業収益+営業外収益)÷経常費用(営業費用+営業外費用)×100で求めます

指定管理者コメント	
・売上げも年を経るごとに伸張しており、経常収支比率についても平成30年度109.3%、令和元年度109.8%、令和2年度110.7%と安定しており、健全な財政状況となっております。	

共同事業体構成団体名称	いすゞビルメンテナンス株式会社
-------------	-----------------

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	令和2年3月期	平成31年3月期	平成30年3月期
資産総額	2,597,059,000	2,200,210,000	2,045,365,000
売上高	5,623,123,000	4,308,883,000	4,252,900,000
経常利益	355,558,000	243,227,000	246,392,000
当期利益	250,474,000	159,788,800	161,365,000
経常収支比率	106.7%	106.0%	106.1%

決算年次	令和2年3月期	平成31年3月期	平成30年3月期
経常費用	5,309,334,000	4,074,695,000	4,019,170,000
経常収益	5,664,893,000	4,317,923,000	4,265,564,000
経常収支比率	106.7%	106.0%	106.1%

○経常収益(営業収益+営業外収益)÷経常費用(営業費用+営業外費用)×100で求めます

指定管理者コメント	
・売上げも年を経るごとに伸張しており、経常収支比率についても平成29年度106.1%、平成30年度106.0%、令和元年度106.7%と安定しており、健全な財政状況となっております。	